

100年後の信州を照らす教育エコシステム： 技術地域クラブ長野の挑戦

長野東部中学校を拠点とする「技術地域クラブ長野」の活動紹介。単なるロボット製作教室に留まらず、地域コミュニティや専門家と連携し、分析から発表までのプロセスを螺旋的に紡ぎ、試行錯誤の末にたどり着く『これだ!』という瞬間を分かち合うことを通して、次世代を担う人材を育成する教育エコシステムの構築を目指しています。

分析・設計 (Research & Design)

先輩や他校のロボット研究やパーツの設計や転用を行い、モノづくり思考の土台を築きます。



製作・改良 (Build & Refine)

ギアボックスの組み立てや配線、ロボット機構の構築など実践的な技能を磨きます。



記録・発表 (Document & Present)

活動の言語化と可視化を行い、プレゼン作成等の活動で伝える力を養います。

成長を促す3つの刺激

プレゼン発表の機会



成長を促す3つの刺激

試行錯誤と相互学習
他校との交流や「動いた!」瞬間の感動を共有し、失敗を重ねた末に、視界がパッと開ける瞬間を経験できます。



専門家・大学生との連携

専門家や信州大学・長野高専等から専門知識を直接学ぶ機会があります。

成長を促す3つの刺激

信州から世界を変える循環
点の活動ではなく通年の線・面の活動を地域で支える環境を構成します。



イベントや教室参加などの点(Point)の活動を繰り返すのではなく

エコシステム(通年のLab活動で、試行錯誤に試行錯誤を重ね、螺旋的に成長できる舞台(ステージ)を提供します。(Spiral growth)



地域・教員が支える 技術地域クラブ長野

週2回、ロボコン学習やTech、モノづくりなどクリエイティブな活動を継続して行います。連携機関からも学びます。



交流から得る刺激

ロボットのきらりと光るところを見つけアイデアを自分たちの認知に生かします。



伝える力を磨く 発表のプロセス

活動記録を動画やスライドにまとめ、論理的に説明する能力を養います。



「動いた!」の 感動が成長の源

失敗をつなげながら活動しロボットが機能する瞬間の達成感を体験し共有します。



長野県中学生ロボットコンテスト

一般社団法人
Nagano Tech Style Lab

